

# 発注者とサプライヤの言語設定を NextGen に移行

リリース予定 - 2025 年 11 月



## 導入: バイヤーおよびサプライヤの言語設定を NextGen に移行 [NP-61450]

イノベーション対象: バイヤーとサプライヤー

イネーブルメントモデル: 自動的に有効化

### 機能の説明:

- バイヤーとサプライヤの両方に対して統一された設定エクスペリエンス
- アクセス可能: 設定 → 言語および地域
- 管理者制御: これらの設定を更新できるのは管理者ユーザのみです
- 優先言語: すべてのユーザのアカウントに表示される日付と時刻を決定します。
- 一貫性、ユーザビリティ、および集中管理の強化

# バイヤーおよびサプライヤの言語設定を NextGen に移行 [NP-61450]

ソリューション：Commerce Automation

ペルソナ：バイヤーとサプライヤー



## 主な利点:

### 合理化された設定:

- 断片化された GEN1 設定を、一元化された最新のインタフェースに置き換えます。

### 一貫したユーザエクスペリエンス:

- バイヤーとサプライヤの両方の設定を統一することで、役割間の混乱が軽減

### アクセス制御:

- 管理ユーザーのみが言語設定を編集し、組織の管理と権限のない変更の防止が可能

# ユーザストーリー

言語設定機能により、SAP Business Network のバイヤーおよびサプライヤは、タイムゾーンおよび通貨設定間で主要な地域情報設定を設定することができます。

- **優先言語**は、設定可能な通知が SAP Ariba から送信される際に使用される言語です。これは、ユーザーインターフェイスおよびユーザーが開始する処理を制御する Web ブラウザの言語設定とは異なります。アカウント管理者の優先言語設定により、電子メールまたは FAX で送信される注文書のセクションヘッダーおよびフィールドラベルも制御されます。

GEN1 エクスペリエンスでは、これらの設定はロールごとに個別に更新されていました。NEXTGEN の再設計の一環として、SAP Business Network では、これらの設定を管理するための統一された標準化されたインターフェイスが導入されました。発注者とサプライヤの両方が、**設定** → 言語設定という単一の場所から言語設定を表示してアクセスできるようになりました。重要なのは、これらの設定を変更できるのは管理者ユーザーのみであり、一元管理と一貫性を確保することです。他のすべてのサブユーザは選択した値を表示できますが、変更は制限されます。

# 前提条件、制限、注意事項

## 前提条件

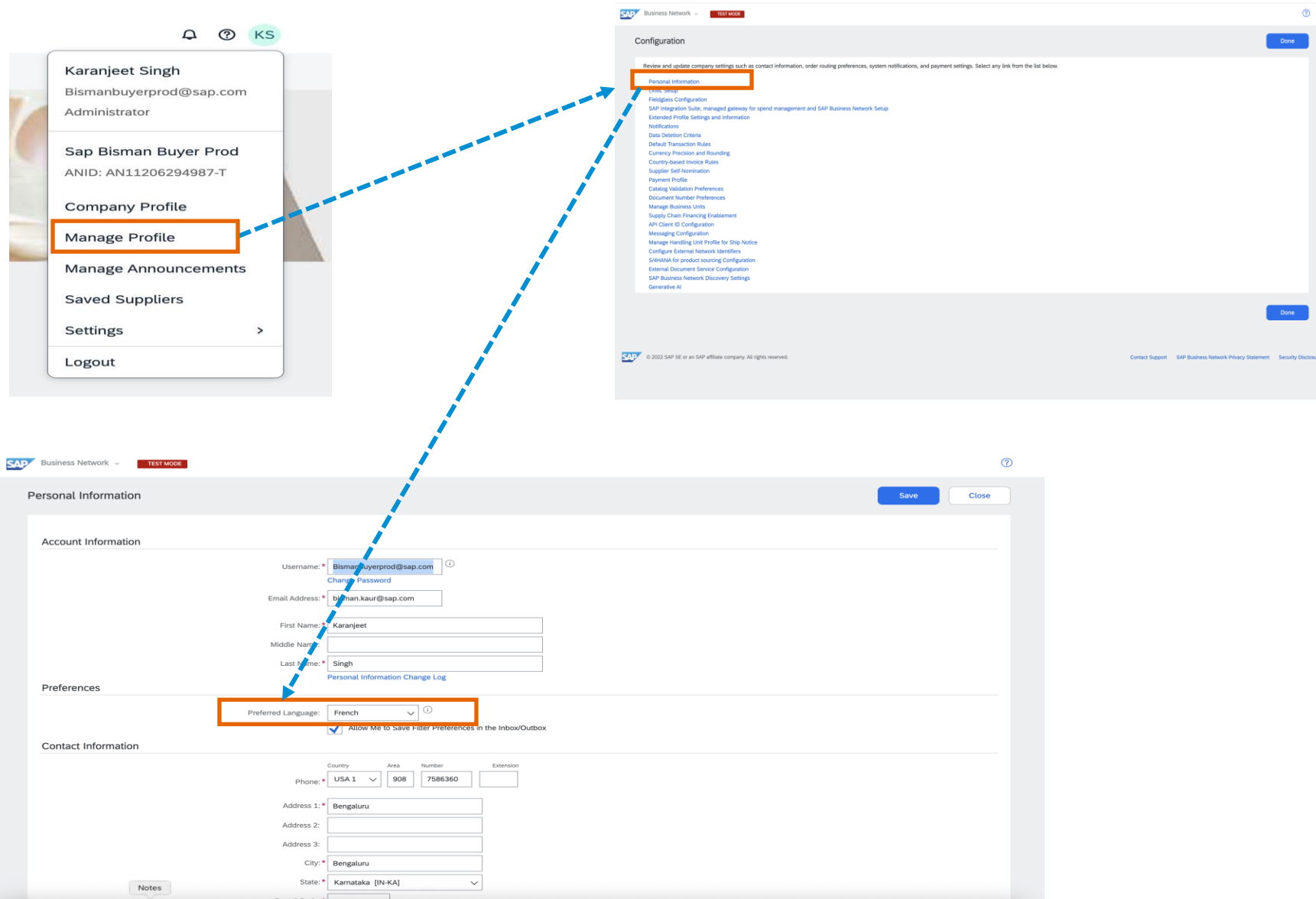
- 組織の言語設定を表示および更新できるのは管理者ユーザーのみです
- すべてのサブユーザーは、組織の言語設定のみを表示できます。編集オプションは使用できません。
- アクセスは、整合性と組織全体での集中管理を確保するために制限されています。

## 制限

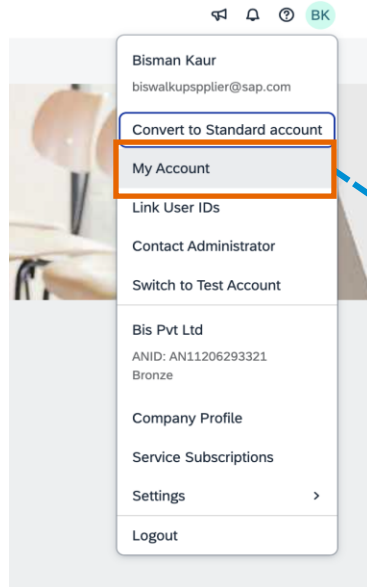
- None

# 機能の詳細 - バイヤー側の従来のナビゲーション

## 前の UI



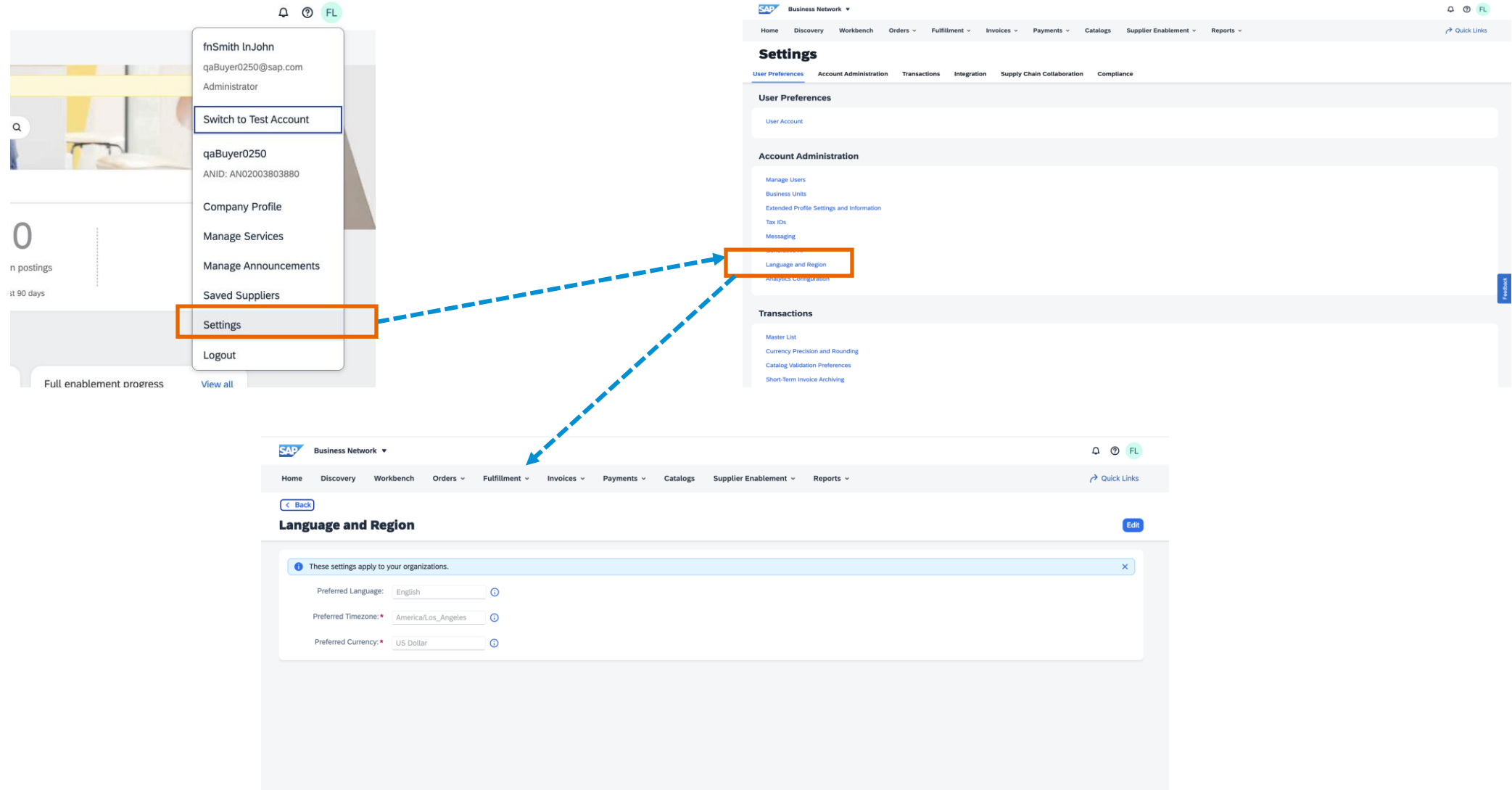
# 機能の詳細 - サプライヤ側の従来のナビゲーション 前の UI



This screenshot shows the 'My Account' settings page in SAP Business Network. The page title is 'My Account' with 'Save' and 'Close' buttons. It contains several sections: 'Account Settings' with a note '\* Indicates a required field'; 'Account Information' with fields for Username (biswalkupsplier@sap.com), Email Address (bisman.kaur@sap.com), First Name (Bisman), Middle Name, Last Name (Kaur), and Business Role (Invoicing Manager); 'Preferences' with a 'Preferred Language' dropdown set to 'English' (highlighted with an orange box); and 'Contact Information' with fields for Country (USA 1), Area, Number (4567890), Extension (123444), and three address lines (23 Mountain Rd no 2, XYZ, POV). A link 'Personal Information Change Log' is also visible.

# 機能の詳細 - バイヤー/サプライヤ側での NEXTGEN ナビゲーション

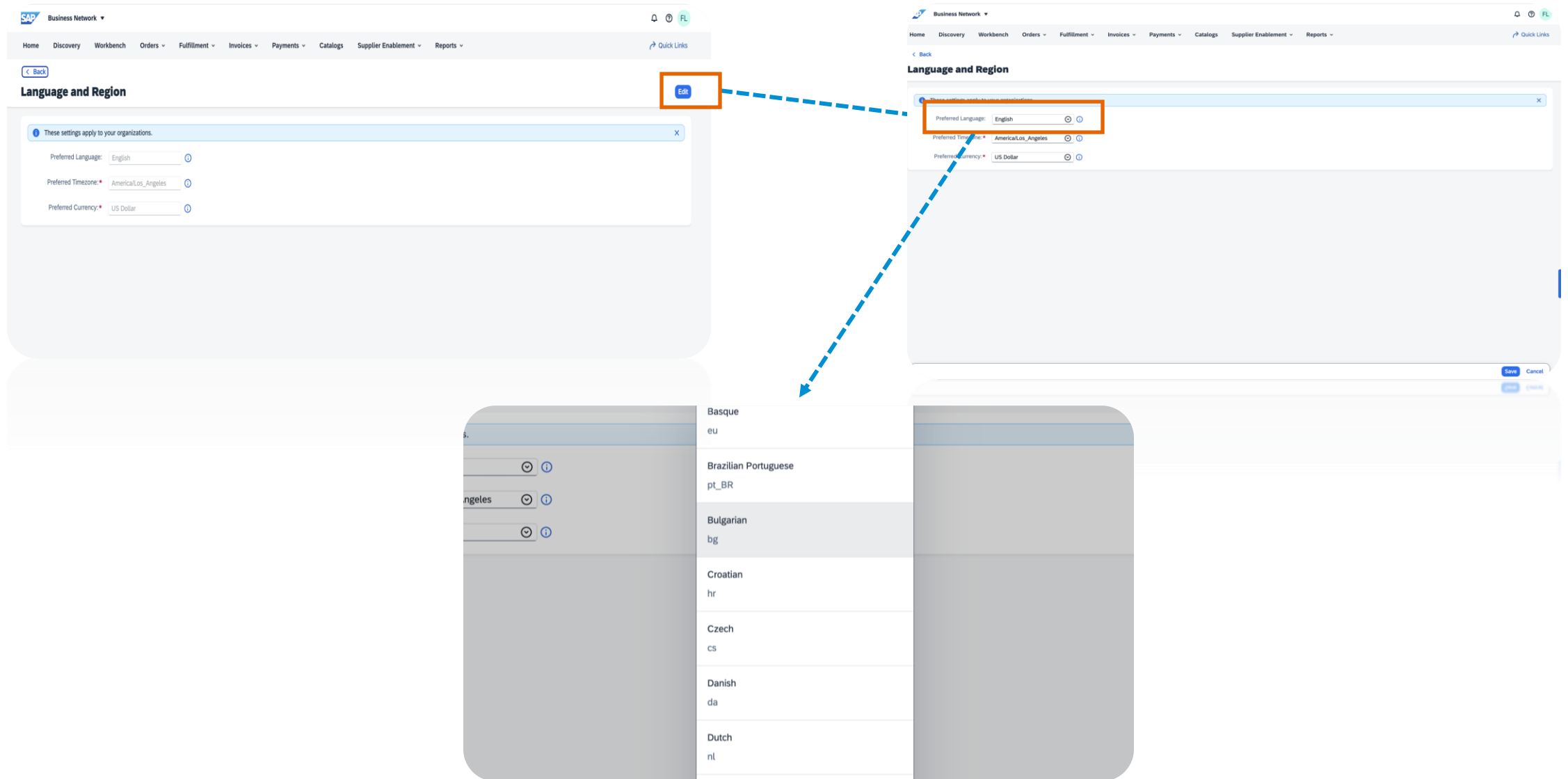
## 新規 UI





# 優先通貨 - 発注者/サプライヤ管理の編集フロー

## 新規 UI



# ありがとうございました。

連絡先情報:

氏名: ビスマン・カウル (Bisman Kaur)

電子メール: [bisman.kaur@sap.com](mailto:bisman.kaur@sap.com)



フォロー



**[www.sap.com/contactsap](http://www.sap.com/contactsap)**

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も SAP SE または SAP 関連会社の明示的許可なしに、いかなる形式、目的を問わず、複写、または送信することを禁じます。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は SAP SE または SAP 関連会社が情報提供のためにのみ提供するもので、いかなる種類の表明および保証を伴うものではなく、SAP またはその関連会社は文書に関する誤記・脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP または SAP 関連会社の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE またはその関連会社は、本書または関連文書に概説された事業の実現、またはそこに記載されたいかなる機能の開発またはリリースに対する義務も負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社は随時、理由の如何を問わずに事前の予告なく変更できるものとする。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する詳細の情報や通知に関しては、[www.sap.com/trademark](http://www.sap.com/trademark) をご覧ください。

THE BEST RUN

